



新機能および変更された機能に関する情報

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(1 ページ\)](#)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、この最新リリースまでのガイドでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、今リリースまでのガイドにおける変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

表 1: *Cisco APIC* リリース 5.2(3) の新機能と変更情報

特長	説明	参照先
Cisco NX-OS からCisco ACI Cisco ACI POAP への自動変換	Cisco NX-OS から Cisco ACIPower On Auto Provisioning (POAP) への自動変換によって、最初にネットワークに導入されたノードでソフトウェアイメージをアップグレードし、スイッチ上に構成ファイルをインストールするプロセスを自動化できます。	Cisco NX-OSからCisco ACI POAPへの自動変換について

表 2: Cisco APIC リリース 5.2(1) の新機能と変更情報

特長	説明	参照先
レイヤ3ネットワークを介したファブリックへの APIC クラスタ接続	APIC クラスタのサポートはファブリックに直接接続されていませんが、レイヤ3ポッド間ネットワーク（IPN）によって接続されています。クラスタの初期設定で「スタンドアロン APIC クラスタ」を有効にします。	• アクティブ APIC とスタンバイ APIC のセットアップ • 「<i>Deploying APIC Cluster Connectivity to the Fabric Over a Layer 3 Network</i>」ナレッジベースの記事も参照してください。